

令和7年度 学校経営の全体構想

多治見市立滝呂小学校

県・市の方針

県：「ふるさと岐阜」で育んだ自信と誇りを胸に、よりよい未来の実現に挑み続ける人
【自立力】【共生力】【創造力】

市：お互いを尊重し、主体的に学び、挑戦する多治見の子
【自立力】【共生力】【自己肯定感】

【学校の教育目標】

たくましく 豊かに伸びる 滝呂の子ども
考えをつくりだす子 はげましあう子 きたえる子

合い言葉（児童）

みんなちがって、みんないい

合い言葉（学校・家庭・地域）

子どもがど真ん中

学校課題

○「学びの自己調勢力」を高める。

○自己肯定感を高める。

○地域連携をさらに高める。

○風通しのよい職場づくりを推進する。

重点施策

1 ICTを有効活用した個別最適な学びと地域力を活用した協働的な学び

2 「違い」を認め合い、自他を大切にできる子の育成と児童への教育支援・相談活動の充実

3 地域が大好きな滝っ子の育成（学校運営協議会がめざす子どもの姿）

4 サポートし合える職場づくり

年間5期制による系統的・段階的な指導				
I期（4月～5月）→	Ⅱ期（5月～7月）・Ⅲ期（8月～10月）→		Ⅳ期（10月～12月）→	Ⅴ期（1月～3月）
居場所づくり	仲間づくり	絆づくり	宝物づくり	感謝と継承
学級開き・組織作り	運動会・児童会行事	前期締め切り・児童会行事	校外学習・音楽会	送る会・卒業式

2指導部会による組織的な指導

学習指導部

生活指導部

考えをつくりだす子
まんぞく授業

基礎基本を身に付け、
自分に合った学びを進める児童

きたえる子
元気な体

よりよく生きようとする
たくましさをもつ児童

はげましあう子
さきがけあいさつ
ピカピカ掃除

自己を見つめ、仲間を思いやる
豊かな心をもつ児童

教師の指導力を向上させ授業改善を図る教科指導の研究推進		
【研究主題】 学びに向かう力を高める子 ～「学び方」や「ふりかえり」の工夫を通して～		
研究内容	1 「個別最適な学び」と「協働的な学び」の工夫	2 ふりかえりの工夫
研究組織	研究推進委員会 → 拡大研推 → 各学年会	

学校経営の土台

【学年会が支える学級経営】
◆学年主任の学年経営 ◆リーダーの育成と主体性を育てる学年児童組織の指導
◆温かさとしさの中で高まり合う学級（一人一役・認め合い・居場所と絆）

【家庭・地域との連携：地域に根差し地域と連携した学校】
◆幼保小中の連携 ◆保護者との信頼関係（連絡と共通理解） ◆コミュニティ・スクールの効果的な運営・学校運営協議会との連携
◆児童地域行事・地域ボランティアへの積極的な参加

【教師の構え】教育のプロ、インクルーシブ教育、ユニバーサルデザインの授業、子どもに寄り添う、褒め上手・叱り上手な教師
【目指す教師集団】共通理解・共通行動、同僚性、高い危機管理意識（安心・安全な教育環境）

